

## 4-7. 環境省の関連事業の紹介

### 4-7-1. 生物多様性保全推進支援事業

「生物多様性保全推進支援事業」では、自然共生社会づくりを着実に進めていくため、地域における生物多様性の保全再生に資する活動等に対し、必要な経費の一部を国が交付します。

#### 詳細

対象となる事業の要件（2019年度）は下表の通りです。

交付対象事業	交付対象者(活動団体)	交付割合
<b>1. 地域における生物多様性の保全再生に資する活動</b> 下記①～⑤のいずれかに該当する活動であって、地域における生物多様性の保全再生に資する活動を支援します。 ①外来生物対策 ②重要地域の保全・再生 ③広域連携生態系ネットワーク構築 ④国内希少野生動植物種等対策 (H29までに採択された事業のみ) ⑤地域・民間の連携促進活動への支援	①地方公共団体、地域生物多様性協議会 ②、③地域生物多様性協議会（地方公共団体、地域住民、土地所有者、NPO法人等で構成） ④地域連携保全活動支援センター、地方公共団体	1 / 2 以内
<b>2. 動植物園等による生息域外保全</b> 動物園・植物園・水族館等が主体となって実施する、種の保存法に基づく国内希少野生動植物種の飼育・繁殖の取り組みを支援します。	動物園・植物園・水族館等	定額補助 (上限あり)
<b>3. 国内希少種の保全活動</b> 地域・民間等が主体となって実施する、種の保存法に基づく国内希少野生動植物種の保全活動を支援します。	地方公共団体・NPO法人・民間企業等（NPO法人・民間企業等は、市町村等が事前確認）	定額補助 (上限あり)
<b>4. 地域における特定外来生物の早期防除計画策定の支援</b> 地域に未侵入や侵入初期の種を対象に、早期発見・防除の効果をもとめるため、地域計画の策定を支援します。	地方公共団体、地域生物多様性協議会	定額補助 (上限あり)

上記対象事業の「1. ② 広域連携生態系ネットワーク構築」の要件は「地域における多様な主体の連携による生物の多様性の保全のための活動の促進等に関する法律又は自然再生推進法に基づく計画の策定又は当該計画に基づく事業であって生態系ネットワークの構築に係る広域の取組等」となっており、自然再生事業実施計画等の策定が交付対象になっています。（ただし、交付対象となる「地域生物多様性協議会」の中には国の職員を含めることができないことに注意が必要です。）

法定協議会では同事業を活用して、「1. ② 広域連携生態系ネットワーク構築」等の要件で自然再生全体構想を作成した協議会や、「1. ① 外来生物対策」等の要件で外来種の駆除等の活動を実施している協議会があります。また、現在は法定協議会ではないものの、「1. ② 広域連携生態系ネットワーク構築」の要件で自然再生全体構想・自然再生事業実施計画の作成を目指す協議会もあります。

## 4-7-2. 環境で地方を元気にする地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

平成30年4月に閣議決定された「第五次環境基本計画」では、地域の活力を最大限に発揮する「地域循環共生圏」の考え方を新たに提唱しており、「環境で地方を元気にする地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業」により「地域循環共生圏」の創造による持続可能な地域づくりを通じて、環境で地方を元気にしていくとともに、持続可能な社会を構築していくこととしています。

### 詳細

事業では、地域循環共生圏の創造を強力に推進するため、以下①～④の業務を行います。

- ①地域循環共生圏創造に向けた環境整備
- ②地域循環共生圏創造支援チーム形成
- ③総合的分析による方策検討・指針の作成等
- ④戦略的な広報活動

特に①②は地域循環共生圏の構築に取り組む地域・自治体を支援するメニューであり、①により中核となる人材の発掘、ステークホルダーの組織化や事業計画策定に向けた構想の具体化等の環境整備を図るとともに、環境整備が整った地域等に対しては、②により専門家チームを派遣し、経済合理性と持続可能性を有する事業計画の策定を支援します。

自然再生の取り組みは、少子高齢化・人口減少社会の影響により、資金等の経済面や保全活動の担い手等の人材面での取り組みの継続性に課題を抱えています。

自然再生の取り組みの継続的を高めるためには、「地域循環共生圏」の考え方も取り入れながら、経済的インセンティブの付与を介して、実施者が経済的合理性に沿って自然再生を推進していくことにより、持続可能な地域づくりのなかで自然再生に取り組むことが重要です。

環境省では、「森里川海からはじめる地域づくり～地域循環共生圏構築の手引き～」をホームページで公開しています。自然再生の取り組みを行おうとする協議会にとっても役に立つ資料となっていますので、参考にしてください。

○各地域がその特性を生かした強みを発揮  
→地域資源を活かし、**自立・分散型の社会**を形成  
→地域の特性に応じて補完し、**支え合う**



地域循環共生圏構築のイメージ



地域循環共生圏構築の手引き